

注意点1

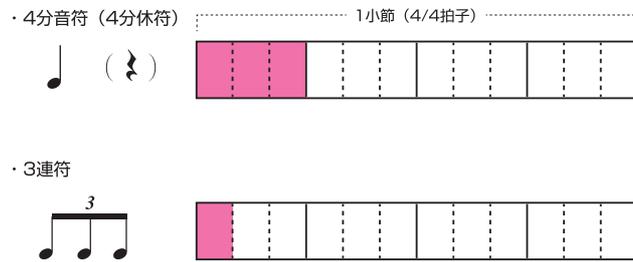


1拍を奇数で割る曲者!?

3連符に慣れるべし

まずは、メイン・フレーズを構成する“3連符”について解説しよう(図1)。**3連符とは、1拍(4分音符)の中に音が3つ入る音符となる。**8分音符や16分音符とは異なり、4分音符を奇数で割るので、初心者は演奏中にリズムが乱れることが多い。まずは、メイン・フレーズ1小節目1拍目の6弦開放を何度も練習してみよう。

図1 3連符の長さ



※各音符のひとつ分の長さを表している。

注意点2

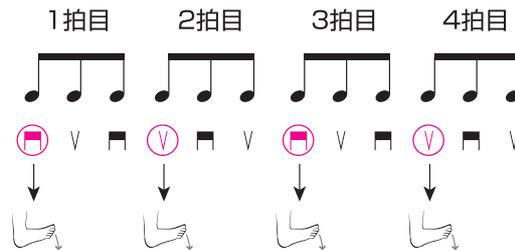


3連符における

正確なピッキング順番

3連符フレーズをオルタネイトで演奏すると、**1&3拍目はダウン・スタート、2&4拍目はアップ・スタートになる(図2)。**つつい2&4拍目もダウンから弾き始めたいが、リズムを正確にするために、必ず“アップ→ダウン→アップ”という順番でピッキングしてほしい。また、演奏中には足踏みでカウントを取るとよいだろう。

図2 3連符のオルタネイト・ピッキング



※1&3拍目はダウン・ピッキング、
2&4拍目はアップ・ピッキングでスタートしよう。

注意点3



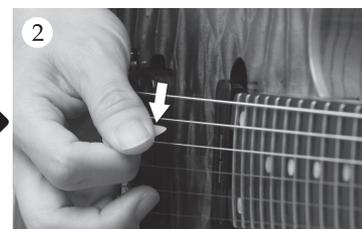
弦移動を伴うピッキングは

低空飛行で高音弦をまたげ!

メイン・フレーズ4小節目1~2拍目では、2本の弦をそれぞれ外側からピッキングする“アウトサイド・ピッキング”を使用する(写真①~④)。**低音弦をダウンで弾いたあと、ピックを少し浮かせながら高音弦をまたいでアップ・ピッキングの体勢に入るように心掛けると、ミス・タッチのない演奏になるだろう。**



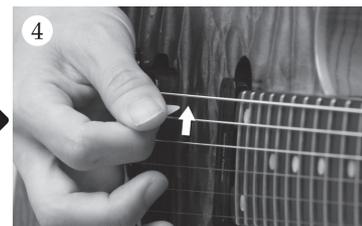
① メイン・フレーズ4小節目1拍目。6弦をダウンする。



② 2拍目。ピックを滑らかに5弦の下に移動させよう。



③ ピックを5弦に当てて……。



④ 振り上げながらピッキングをしてほしい。

【足踏みでカウントを取る】初心者は、演奏中に足踏みがズレてしまうことがあるので、まずはギターを持たずに足踏みだけを行なって、リズムを身体に入れてみてほしい。